

養護老人ホーム望峰園の概況

1 事業概要

入居者の自主性を尊重しながら、生きがいを持って安心して生活できるように、処遇の充実及び施設や環境の改善・整備を基本方針として、支援を行い介護ニーズへの対応の充実を図る事を目的として、次の事業を実施した。

(1) 生活相談・支援

- ア 入居者相互の思いやりのある人間関係のもとに、楽しい充実した集団生活を送れるよう相談・支援に努めた。
- イ 入居者のニーズや適性を把握しそれぞれに応じたクラブ、行事等への参加を促し相互の融和を図りながら生きがいづくりに努めた。

(2) 健康管理

- ア 毎日のラジオ体操、棒体操のほか、散歩、レクリエーション等を実施して、健康の保持増進に努めた。
- イ 嘱託医との連携により、疾病の早期発見、早期治療に当たると共に、定期健康診断のほか、毎月の血圧、体重測定を実施し入居者の健康管理に努めた。
- ウ 身辺整理の励行及び、衛生管理を援助して感染症や食中毒予防の周知を行い、発生蔓延対策に努めた。

(3) 入居者の処遇

- ア 入居者の身体状況、精神状況、社会環境を把握し、ニーズに対応できる処遇計画を策定し、職種間の共通理解の下に適切な介護・援助を行った。
- イ 介護保険サービス利用者に対して、職種間の緊密な連携体制を整え、適切かつ円滑なサービスの提供に努めた。
- ウ 給食は、嗜好と栄養面を考慮しながら、行事食も取り入れバランスのとれた献立とし、さらに外食会等も実施して、食生活面での生きがいと健康の増進に努めた。
- エ 建設工事中、入居者のストレスを軽減する為に、ボランティアとの交流や行事食、外食会等充実した生活を提供するように努めた。

(4) 地域との交流

地域の関係団体やボランティアとの交流や作品展への参加により、地域の理解を深められるように努めた。

(5) 職員の資質向上

職員の意識及び処遇技術の向上を図るため、各種研修会等に参加すると共に職場内研修を実施して、職員の資質向上に努めた。

(6) 災害防止と避難訓練

定期的な消火設備の点検を行うと共に、毎月の避難訓練と年2回の総合防災訓練を実施して、災害発生時に円滑な対処ができるように備えた。

(7) 環境の整備

- ア 居室内外の定期的な清掃の他、樹木の剪定や害虫駆除によって年間を通じて園庭の美化を図り、毎日の生活が心おだやかに送れるように努めた。
- イ 入居者の自発的な除草や清掃作業等によって、園庭の美化が図られた。
- ウ 建築工事中は安全管理を行い、事故防止を徹底するように努めた。